

## 施設カルテ 目次

### 図書館等

中央図書館	3 2
歴史民俗資料館	//
※ 同一建屋（1階が図書館、2階が資料館）	
麓歴史館	3 4
高尾野郷土館・古城画伯コレクション館	3 6
野田図書館	3 8
野田史料館	//
※ 同一建屋	

# 施設評価表（施設カルテ）

担当課：

生涯学習課

## 1 基本情報

施設名称	○ 出水中央図書館・歴史民俗資料館			施設番号	973	セグメントコード	-				
所在地（住所）	本町267番			個別類型	図書館						
設置目的	市民の教育及び文化の発展に寄与する			白書類型	図書館等						
				財産区分	事業用資産						
				地域区分	出水						
設置根拠法令	図書館法			開館年月日	S59						
	設置条例			出水市立図書館の設置及び管理に関する条例・歴史民俗資料館条例	開館日	1/5～12/28、第3月曜以外					
利用者	図書借用・閲覧者、研修室利用者、資料館入館者			開館時間	9～20時※歴史民俗資料館は18時まで						
管理運営形態	指定管理	—		指定期間	H29.4.1～R4.3.31						
土地情報	土地目（現況）	宅地 -		全体面積	3,221.57㎡						
	用途区分	教育施設 社会教育施設		市有面積	3,221.57㎡						
	所有者	出水市		借地面積	㎡						
	駐車台数	24		借地料	円						
建築物情報（主要建物）	建築面積	1419.72 ㎡		耐震基準	新基準						
	延べ床面積	1836.31 ㎡		耐震診断	未実施						
	借家面積	0 ㎡		耐震改修	未実施						
	所有者	出水市		建築基準法12条点検	対象外施設						
	構造	鉄筋コンクリート		未活用スペース	無 -						
	階数	地上 2	地下 0	類似施設	有 施設名 出水歴史民俗資料館						
	建築年次	西暦 1984/2/28	和暦 昭和59年2月28日	保全計画書	施設単独としては無						
	法定耐用年数	50	避難所・選挙 非該当	設備の状況	—						
	経過年数	33	バリアフリー対応 一部対応	施設取得の経緯	S59.2に新設						
	施設履歴	区分	年度	内容	構造	面積㎡	階数	事業費/財源	国県費	地方債	その他
施設履歴	新築・取得	S59	新築	鉄筋コンクリート造	1836.31	2	354,300千円	0	0	0	354,300
	増改築1	0	0	0	0	0	千円	0	0	0	0
	増改築2	0	0	0	0	0	千円	0	0	0	0

## 2 施設の運用状況

(1) 施設で実施している事業等（どんなことを、どの程度実施し、どの程度の利用者数があるのか）

貸出業務、資料・情報の収集と提供、資料の保存、調査研究、読み聞かせ会、講座、研修会等実施。年間延べ60,314人（中央58,373、歴史民俗1,941）

(2) 施設を構成する各部屋の状況と稼働率

施設概要	名称	図書エリア	面積	468 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		100 %	
						100 %	午後 100 %	夜間 - %			
施設概要	名称	研修室	面積	72 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		100 %	
						100 %	午後 100 %	夜間 - %			
施設概要	名称	歴史民俗資料館エリア	面積	402 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		10 %	
						10 %	午後 10 %	夜間 - %			
施設概要	名称	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						0 %	午後 0 %	夜間 - %			
施設概要	名称	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						0 %	午後 0 %	夜間 0 %			

(3) 管理運営費の状況

①管理運営体制

施設維持管理と事業の実施にかかわる人員	区分	正規職員	再任・嘱託	委託業者	指定管理者	住民等自主管理	その他	合計
施設維持管理と事業の実施にかかわる人員	施設管理	0	0	0	4	0	0	4
	事業実施	0	0	0	4	0	0	4
	合計	0	0	0	8	0	0	8

②管理運営費と財源内訳（単位：千円）

管理運営費	勘定科目		H28	差額	勘定科目	H28		差額
	収入	支出	0	0		収入	支出	0
管理運営費	人件費	0	0	0	保険税・保険料	0	0	0
	需用費	0	0	0	国庫支出金	0	0	0
	修繕費	0	0	0	県支出金	0	0	0
	工事費	0	0	0	分担金等	0	0	0
	委託費	41,452	0	△ 41,452	使用料等	0	0	0
	その他	0	0	0	その他	0	0	0
	小計 A	41,452	0	△ 41,452	合計 C	0	0	0
	減価償却費	5,693	0	△ 5,693	直接経費収支差	0	0	0
	賞与・退職手当引当金	0	0	0	C - A	0	△ 41,452	41,452
	合計 B	47,145	0	△ 47,145	当期収支差 C - B	0	△ 47,145	47,145

③コストの分析

○ 出水中央図書館・歴史民俗資料館

利用者が使用料等を負担していない場合  
← (無料施設や減免、参加者は負担しない等)もあるため、あくまで参考値となります。

	直接経費のみ	全コスト
開館日1日当りのコスト	121,918	138,662
利用者1人当りのコスト	687	782
1㎡あたりのコスト	22,574	25,674
コストに対する収入の割合	0.00%	0.00%
コストに対する受益者負担の割合	0.00%	0.00%
資産老朽化率(%)		66.00

3 公共施設の評価

(1)施設の老朽化等の評価

指標	指標の解説	評価
①危険区域該当	ハザードマップでの計画区域等への指定状況 1 該当 3 非該当	3
②耐震状況	新耐震基準への適合性 1 未実施 3 新耐震基準又は対応済	3
③老朽化状況	経過年数÷法定耐用年数 ※複数棟は主建物で算定 1 70%以上 2 30%以上70%未満 3 30%未満	2
④バリアフリー対応	身障者用トイレ・知-プ・手すり・駐車場等の整備状況 1 非対応 2 一部対応 3 対応済	2
⑤省エネ設備等導入状況	LED照明・太陽光発電・断熱化・その他の導入 1 未導入 2 対応予定 3 無もしくは対応済	1
⑥環境配慮対応状況	アスベストの有無 1 有 2 対応予定 3 無もしくは対応済	3

リーダーチャート

(2)施設の必要性・有効性・効率性の評価

指標	評価項目	判定	説明
必要性	① 実施している事業が設置目的に則している	○ 3	設置目的に則している
	② 当該施設でなければならない事業	○ 3	設備等特殊性あり
	③ 市が関与しなければいけない事業	△ 2	義務ではない
	④ 事業の効果がでている・改善が見込まれる	△ 2	歴史館の稼働率は低い
	⑤ 同地区内もしくは近隣(自治会や小学校区)に同様の施設がない(国・県・民間等の施設含)	○ 3	この規模の施設はない
有効性	⑥ 施設の稼働率は高い	△ 2	歴史館の稼働率は低い
	⑦ 特定の団体が特定の部屋を占有している実態はない	○ 3	占有の実態はない
	⑧ 地域(自治会、小学校区)住民以外も利用している	○ 3	地域以外の利用もある
	⑨ 機能の複合化が困難である	△ 2	規模の問題はあるが、事例はある
効率性	⑩ 管理運営に民間の参入が困難である	× 1	すでに指定管理であり、民営の事例もある
	⑪ 管理運営権限の地域移譲(委譲)は困難である	○ 3	専門性や規模等から地域運営は難しい
	⑫ 継続的に年間の維持管理コストの改善が可能	△ 2	料金がないため、現状コスト削減で対応
	⑬ 適正な受益者負担となっている	○ 3	料金が発生しない
	⑭ 収入を確保するための対策を行っている	× 1	現時点で対策は行っていない

# 施設評価表（施設カルテ）

担当課：

文化財課

## 1 基本情報

施設名称	○ 出水麓歴史館			施設番号	983	セグメントコード	-				
所在地（住所）	出水市麓町10-39			個別類型	その他						
設置目的	出水麓武家屋敷群に関連する資料を収集・保管・調査研究・展示して市民等の利用に供する。出水の歴史と文化に関する活動や交流の場の提供等を通じ、市民の教養、学術及び文化の発展に寄与する			白書類型	白書記載無						
				財産区分	事業用資産						
				地域区分	出水						
設置根拠法令	-			小学校区	出水小学校区						
				開設年月日	2017/3/16						
設置条例	出水麓歴史館の設置及び管理に関する条例			開館日	第3水曜日以外						
利用者	観光客、一般市民、郷土史研究者、児童・生徒等			開館時間	9:00~17:00						
管理運営形態	直営（臨職対応含）	-		指定期間	-						
土地情報	地目(現況)	宅地	-	全体面積	1,887.43㎡						
	用途区分	教育施設 社会教育施設		市有面積	1,887.43㎡						
	所有者	出水市		借地面積	㎡						
	駐車台数	18		借地料	円						
建築情報（主要建物）	建築面積	600.78 ㎡		耐震基準	新基準						
	延べ床面積	499.15 ㎡		耐震診断	不要						
	借家面積	0 ㎡		耐震改修	不要						
	所有者	出水市		建築基準法12条点検	対象外施設						
	構造	木造		未活用スペース	無 ㎡						
	階数	地上 1	地下 0	類似施設	有 施設名 高尾野郷土館、野田史料館						
	建築年次	西暦 2017/3/16	和暦 平成29年3月16日	保全計画書	施設単独としては無						
	法定耐用年数	24	避難所・選挙 非該当	設備の状況	-						
	経過年数	0	バリアフリー対応 対応済	施設取得の経緯	2017年3月に市単独で建築						
	施設履歴	区分	年度	内容	構造	面積㎡	階数	事業費/財源	国県費	地方債	その他
施設履歴	新築・取得	H29	新築	木造	499	1	183,254千円	0	0	0	183,254
	増改築1	0	0	0	0	0	千円	0	0	0	0
	増改築2	0	0	0	0	0	千円	0	0	0	0

## 2 施設の運用状況

(1) 施設で実施している事業等（どんなことを、どの程度実施し、どの程度の利用者数があるのか）

平成29年中は企画展を3回、イベントを2回開催した。開館日の平成29年5月1日から同12月31日までの利用者数は15,136人。公開武家屋敷との共通入館料を設定し、年間利用が可能。

(2) 施設を構成する各部屋の状況と稼働率

施設の概要	名称	出水麓歴史館	面積	499 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		44.7 %	
						午前	午後	午後	夜間	44.7 %	- %
名称	0	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						午前	午後	午後	夜間	- %	- %
名称	0	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						午前	午後	午後	夜間	- %	- %
名称	0	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						午前	午後	午後	夜間	- %	- %
名称	0	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						午前	午後	午後	夜間	- %	- %
名称	0	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						午前	午後	午後	夜間	0 %	0 %

(3) 管理運営費の状況

①管理運営体制

施設維持管理と事業の実施にかかわる人員	区分	正規職員	再任・嘱託	委託業者	指定管理者	住民等自主管理	その他	合計
施設維持管理と事業の実施にかかわる人員	施設管理	0	1	0	0	0	0	1
	事業実施	0	1	0	0	0	0	1
	合計	0	2	0	0	0	0	2

②管理運営費と財源内訳（単位：千円）

管理運営費	勘定科目		H28	差額	勘定科目	H28		差額
	収入	支出				収入	支出	
管理運営費	人件費		6,783	△ 6,783	保険税・保険料		0	0
	需用費		1,585	△ 1,585	国庫支出金		0	0
	修繕費		0	0	県支出金		0	0
	工事費		0	0	分担金等		0	0
	委託費		1,023	△ 1,023	使用料等		3,720	△ 3,720
	その他		519	△ 519	その他		0	0
	小計 A		9,910	△ 9,910	合計 C		3,720	△ 3,720
	減価償却費		7,696	△ 7,696	直接経費収支差		0	△ 6,190
	賞与・退職手当引当金		0	0	C - A		0	6,190
	合計 B		17,606	△ 17,606	当期収支差 C - B		0	13,886

③コストの分析

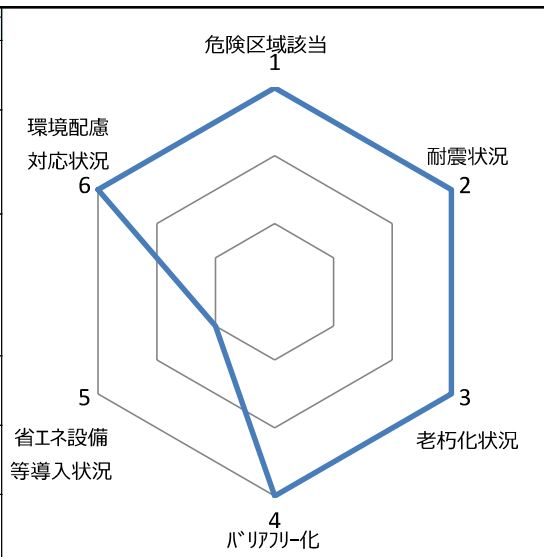
	直接経費のみ	全コスト
開館日1日当りのコスト	28,074	49,875
利用者1人当りのコスト	655	1,163
1㎡あたりのコスト	19,854	35,272
コストに対する収入の割合	37.54%	21.13%
コストに対する受益者負担の割合	37.54%	21.13%
資産老朽化率(%)		0.00

○ 出水麓歴史館  
利用者が使用料等を負担していない場合  
← (無料施設や減免、参加者は負担しない等)もあるため、あくまで参考値となります。

3 公共施設の評価

(1)施設の老朽化等の評価

指標	指標の解説	評価
①危険区域該当	ハザードマップでの計画区域等への指定状況 1 該当 3 非該当	3
②耐震状況	新耐震基準への適合性 1 未実施 3 新耐震基準又は対応済	3
③老朽化状況	経過年数÷法定耐用年数 ※複数棟は主建物で算定 1 70%以上 2 30%以上70%未満 3 30%未満	3
④バリアフリー対応	身障者用トイレ・知-プ・手すり・駐車場等の整備状況 1 非対応 2 一部対応 3 対応済	3
⑤省エネ設備等導入状況	LED照明・太陽光発電・断熱化・その他の導入 1 未導入 2 対応予定 3 無もしくは対応済	1
⑥環境配慮対応状況	アスベストの有無 1 有 2 対応予定 3 無もしくは対応済	3



(2)施設の必要性・有効性・効率性の評価

指標	評価項目	判定	説明
必要性	① 実施している事業が設置目的に則している	○ 3	設置目的に則している
	② 当該施設でなければできない事業	△ 2	展示品管理に一定の設備必要
	③ 市が関与しなければいけない事業	△ 2	義務ではないが、一定の関与は必要
	④ 事業の効果がでている・改善が見込まれる	△ 2	稼働率等改善の余地がある
	⑤ 同地区内もしくは近隣(自治会や小学校区)に同様の施設がない(国・県・民間等の施設含)	△ 2	全く同種ではないが、市内に類似施設は4つ
有効性	⑥ 施設の稼働率は高い	△ 2	低い時間帯・期間はある
	⑦ 特定の団体が特定の部屋を占有している実態はない	○ 3	占有の実態は無い。
	⑧ 地域(自治会、小学校区)住民以外も利用している	○ 3	観光客が多く来館する。
	⑨ 機能の複合化が困難である	△ 2	麓地区として一定の規制は必要
効率性	⑩ 管理運営に民間の参入が困難である	× 1	民間参入は可能
	⑪ 管理運営権限の地域移譲(委譲)は困難である	△ 2	社会教育機関として専門性は求められる
	⑫ 継続的に年間の維持管理コストの改善が可能	△ 2	開館間もなく、改善余地あり
	⑬ 適正な受益者負担となっている	△ 2	共通入館料制であるが検討の余地あり
	⑭ 収入を確保するための対策を行っている	○ 3	企画展等で入館者増を図っている

# 施設評価表（施設カルテ）

担当課：

文化財課

## 1 基本情報

施設名称	○ 高尾野郷土館・古城画伯コレクション館			施設番号	982	セグメントコード	-				
所在地（住所）	高尾野町大久保158番5			個別類型	図書館						
設置目的	歴史、考古、民俗、美術等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して、教育的配慮の下に、市民その他一般の利用に供する			白書類型	図書館等						
				財産区分	事業用資産						
				地域区分	高尾野						
設置根拠法令	-			小学校区	高尾野小学校区						
				開設年月日	1973/11/1						
設置条例	出水市歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例			開館日	1/5～12/28、第3金曜以外						
利用者	一般市民、郷土史研究者、児童生徒等			開館時間	9:00～18:00						
管理運営形態	指定管理	-		指定期間	H29.4.1～R4.3.31						
土地情報	地目(現況)	宅地		全体面積	927.00㎡						
	用途区分	教育施設 社会教育施設		市有面積	927.00㎡						
	所有者	出水市		借地面積	㎡						
	駐車台数	3		借地料	円						
建築情報（主要建物）	建築面積	490 ㎡		耐震基準	旧基準						
	延べ床面積	490 ㎡		耐震診断	実施済						
	借家面積	0 ㎡		耐震改修	不要						
	所有者	出水市		建築基準法12条点検	対象外施設						
	構造	鉄筋コンクリート		未活用スペース	無 ㎡						
	階数	地上 2	地下 0	類似施設	有 施設名 出水歴史館、野田史料館						
	建築年次	西暦 1973/11/1	和暦 昭和48年11月1日	保全計画書	施設単独としては無						
	法定耐用年数	50	避難所・選挙 非該当	設備の状況	-						
	経過年数	43	バリアフリー対応 一部対応	施設取得の経緯	1973年11月に旧高尾野町が建築						
	施設履歴	区分	年度	内容	構造	面積㎡	階数	事業費/財源	国県費	地方債	その他
施設履歴	新築・取得	S48	新築	鉄筋コンクリート	490	2	75,950千円	0	0	0	75,950
	増改築1	H25	天井・照明改修	鉄筋コンクリート	490	2	363千円	0	0	0	363
	増改築2	R2	耐震診断	鉄筋コンクリート	490	2	2,178千円	0	0	0	2,178

## 2 施設の運用状況

(1) 施設で実施している事業等（どんなことを、どの程度実施し、どの程度の利用者数があるのか）

資料収集・保存事業、調査研究事業及び普及啓発事業を年間を通して実施。H28年度は991人の利用者数（入場料は無料。来客時に開館）。企画展等も実施。2階は名誉市民でもある古城画伯の作品及び収集品を展示。

(2) 施設を構成する各部屋の状況と稼働率

施設の概要	名称	高尾野郷土館	面積	490 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		9.8 %	
						午前	9.8 %	午後	9.8 %	夜間	- %
施設概要	名称	古城画伯コレクション館	面積	490 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		9.8 %	
						午前	9.8 %	午後	9.8 %	夜間	- %
施設概要	名称	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						午前	0 %	午後	0 %	夜間	- %
施設概要	名称	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						午前	0 %	午後	0 %	夜間	- %
施設概要	名称	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体		うち平日の稼働割合		0 %	
						午前	0 %	午後	0 %	夜間	- %

(3) 管理運営費の状況

①管理運営体制

施設維持管理と事業の実施にかかわる人員	区分	正規職員	再任・嘱託	委託業者	指定管理者	住民等自主管理	その他	合計
施設維持管理と事業の実施にかかわる人員	施設管理	0	0	0	0	0	0	0
	事業実施	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0

②管理運営費と財源内訳（単位：千円）

管理運営費	勘定科目	H28	差額	勘定科目	H28	差額
	管理運営費	人件費	0		0	保険税・保険料
需用費		457	△ 457	国庫支出金	0	0
修繕費		0	0	県支出金	0	0
工事費		0	0	分担金等	0	0
委託費		254	△ 254	使用料等	0	0
その他		0	0	その他	0	0
小計 A		711	△ 711	合計 C	0	0
減価償却費		1,519	△ 1,519	直接経費収支差	0	0
賞与・退職手当引当金		0	0	C - A	0	△ 711
合計 B		2,230	△ 2,230	当期収支差 C - B	0	△ 2,230

③コストの分析

○ 高尾野郷土館・古城画伯コレクション館

利用者が使用料等を負担していない場合  
← (無料施設や減免、参加者は負担しない等)もあるため、あくまで参考値となります。

	直接経費のみ	全コスト
開館日1日当りのコスト	2,055	6,445
利用者1人当りのコスト	717	2,250
1㎡あたりのコスト	1,451	4,551
コストに対する収入の割合	0.00%	0.00%
コストに対する受益者負担の割合	0.00%	0.00%
資産老朽化率(%)		86.00

3 公共施設の評価

(1)施設の老朽化等の評価

指標	指標の解説	評価
①危険区域該当	ハザードマップでの計画区域等への指定状況 1 該当 3 非該当	3
②耐震状況	新耐震基準への適合性 1 未実施 3 新耐震基準又は対応済	3
③老朽化状況	経過年数÷法定耐用年数 ※複数棟は主建物で算定 1 70%以上 2 30%以上70%未満 3 30%未満	1
④バリアフリー対応	身障者用トイレ・知-プ・手すり・駐車場等の整備状況 1 非対応 2 一部対応 3 対応済	2
⑤省エネ設備等導入状況	LED照明・太陽光発電・断熱化・その他の導入 1 未導入 2 対応予定 3 無もしくは対応済	1
⑥環境配慮対応状況	アスベストの有無 1 有 2 対応予定 3 無もしくは対応済	3

リーダーチャート

(2)施設の必要性・有効性・効率性の評価

指標	評価項目	判定	説明
必要性	① 実施している事業が設置目的に則している	○ 3	設置目的に則している
	② 当該施設でなければできない事業	△ 2	収蔵品管理に一定の設備必要
	③ 市が関与しなければいけない事業	× 1	義務ではない
	④ 事業の効果がでている・改善が見込まれる	△ 2	稼働率改善の余地がある
	⑤ 同地区内もしくは近隣(自治会や小学校区)に同様の施設がない(国・県・民間等の施設含)	△ 2	資料館自体は市内に4つある
有効性	⑥ 施設の稼働率は高い	× 1	来客時開場である
	⑦ 特定の団体が特定の部屋を占有している実態はない	○ 3	占有の実態は無い。
	⑧ 地域(自治会、小学校区)住民以外も利用している	△ 2	地域外利用もある
	⑨ 機能の複合化が困難である	× 1	複合は可能
効率性	⑩ 管理運営に民間の参入が困難である	× 1	民間参入は可能
	⑪ 管理運営権限の地域移譲(委譲)は困難である	△ 2	収蔵品管理の専門性必要だが不可能ではない
	⑫ 継続的に年間の維持管理コストの改善が可能	△ 2	料金徴収施設もあり適正化余地あり
	⑬ 適正な受益者負担となっている	△ 2	料金徴収施設もあり適正化余地あり
	⑭ 収入を確保するための対策を行っている	× 1	現時点ではとっていない

# 施設評価表（施設カルテ）

担当課：

生涯学習課

## 1 基本情報

施設名称	○ 野田図書館・史料館			施設番号	978	セグメントコード	-				
所在地（住所）	野田町上名6094番1			個別類型	図書館						
設置目的	市民の教育及び文化の発展に寄与する			白書類型	図書館等						
				財産区分	事業用資産						
				地域区分	野田						
設置根拠法令	図書館法			開設年月日	H9						
	設置条例			出水市立図書館の設置及び管理に関する条例・歴史館条例	開館日	1/5～12/28、第3金曜以外					
利用者	図書借用・閲覧者、学習室利用者、資料館入館者			開館時間	9：00～18：00						
管理運営形態	指定管理	—		指定期間	H29.4.1～R4.3.31						
土地情報	土地目（現況）	宅地 -		全体面積	1,404.00㎡						
	用途区分	教育施設 社会教育施設		市有面積	1,404.00㎡						
	所有者	出水市		借地面積	㎡						
	駐車台数	10		借地料	円						
建築物情報（主要建物）	建築面積	927.37 ㎡		耐震基準	新基準						
	延べ床面積	927.37 ㎡		耐震診断	未実施						
	借家面積	0 ㎡		耐震改修	未実施						
	所有者	出水市		建築基準法12条点検	対象外施設						
	構造	鉄筋コンクリート		未活用スペース	無 -						
	階数	地上 1	地下 0	類似施設	有 施設名 各資料館						
	建築年次	西暦 1997/3/10	和暦 平成9年3月10日	保全計画書	施設単独としては無						
	法定耐用年数	50	避難所・選挙 非該当	設備の状況	—						
	経過年数	20	バリアフリー対応 一部対応	施設取得の経緯	H9.3に新設						
	施設履歴	区分	年度	内容	構造	面積㎡	階数	事業費/財源	国県費	地方債	その他
施設履歴	新築・取得	H9	新築	鉄筋コンクリート造	927.37	1	267,800千円	0	0	0	267,800
	増改築1	0	0	0	0	0	千円	0	0	0	0
	増改築2	0	0	0	0	0	千円	0	0	0	0

## 2 施設の運用状況

(1) 施設で実施している事業等（どんなことを、どの程度実施し、どの程度の利用者数があるのか）

貸出業務、資料・情報の収集と提供、資料の保存、調査研究、読み聞かせ会、講座、研修会等実施。年間延べ19,011人

(2) 施設を構成する各部屋の状況と稼働率

施設の概要	名称	図書エリア	面積	297 ㎡	稼働率	全体 100 %	うち平日の稼働割合	100 %
			部屋数	1 室		午前 100 %	午後 100 %	夜間 - %
	名称	研修室	面積	87 ㎡	稼働率	全体 45 %	うち平日の稼働割合	45 %
			部屋数	1 室		午前 30 %	午後 60 %	夜間 - %
	名称	史料館エリア	面積	145 ㎡	稼働率	全体 10 %	うち平日の稼働割合	10 %
			部屋数	1 室		午前 10 %	午後 10 %	夜間 - %
	名称	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体 0 %	うち平日の稼働割合	0 %
			部屋数	0 室		午前 0 %	午後 0 %	夜間 - %
	名称	0	面積	0 ㎡	稼働率	全体 0 %	うち平日の稼働割合	0 %
			部屋数	0 室		午前 0 %	午後 0 %	夜間 0 %

(3) 管理運営費の状況

①管理運営体制

施設維持管理と事業の実施にかかわる人員	区分	正規職員	再任・嘱託	委託業者	指定管理者	住民等自主管理	その他	合計
施設にかかわる人員	施設管理	0	0	0	2	0	0	2
	事業実施	0	0	0	2	0	0	2
	合計	0	0	0	4	0	0	4

②管理運営費と財源内訳（単位：千円）

管理運営費	勘定科目	H28	差額	勘定科目	H28	差額
	人件費	0	0	保険税・保険料	0	0
	需用費	0	0	国庫支出金	0	0
	修繕費	0	0	県支出金	0	0
	工事費	0	0	分担金等	0	0
	委託費	9,566	△ 9,566	使用料等	0	0
	その他	0	0	その他	0	0
	小計 A	9,566	△ 9,566	合計 C	0	0
	減価償却費	5,356	△ 5,356	直接経費収支差	0	0
	賞与・退職手当引当金	0	0	C - A	△ 9,566	9,566
合計 B	14,922	△ 14,922	当期収支差 C - B	△ 14,922	14,922	



③コストの分析

	直接経費のみ	全コスト
開館日1日当りのコスト	28,135	43,888
利用者1人当りのコスト	503	785
1㎡あたりのコスト	10,315	16,091
コストに対する収入の割合	0.00%	0.00%
コストに対する受益者負担の割合	0.00%	0.00%
資産老朽化率(%)		40.00

○ 野田図書館・史料館  
 利用者が使用料等を負担していない場合  
 ← (無料施設や減免、参加者は負担しない等)もあるため、あくまで参考値となります。

3 公共施設の評価

(1)施設の老朽化等の評価

指標	指標の解説	評価
①危険区域該当	ハザードマップでの計画区域等への指定状況 1 該当 3 非該当	3
②耐震状況	新耐震基準への適合性 1 未実施 3 新耐震基準又は対応済	3
③老朽化状況	経過年数÷法定耐用年数 ※複数棟は主建物で算定 1 70%以上 2 30%以上70%未満 3 30%未満	2
④バリアフリー対応	身障者用トイレ・知-プ・手すり・駐車場等の整備状況 1 非対応 2 一部対応 3 対応済	2
⑤省エネ設備等導入状況	LED照明・太陽光発電・断熱化・その他の導入 1 未導入 2 対応予定 3 無もしくは対応済	1
⑥環境配慮対応状況	アスベストの有無 1 有 2 対応予定 3 無もしくは対応済	3

リーダーチャート

(2)施設の必要性・有効性・効率性の評価

指標	評価項目	判定	説明
必要性	① 実施している事業が設置目的に則している	○ 3	設置目的に則している
	② 当該施設でなければできない事業	○ 3	設備等特殊性あり
	③ 市が関与しなければいけない事業	△ 2	義務ではない
	④ 事業の効果がでている・改善が見込まれる	△ 2	史料館の稼働率は低い
	⑤ 同地区内もしくは近隣(自治会や小学校区)に同様の施設がない(国・県・民間等の施設含)	○ 3	この規模の施設はない
有効性	⑥ 施設の稼働率は高い	△ 2	史料館の稼働率は低い
	⑦ 特定の団体が特定の部屋を占有している実態はない	○ 3	占有の実態はない
	⑧ 地域(自治会、小学校区)住民以外も利用している	○ 3	地域以外の利用もある
	⑨ 機能の複合化が困難である	△ 2	規模の問題はあるが、事例はある
効率性	⑩ 管理運営に民間の参入が困難である	× 1	すでに指定管理であり、民営の事例もある
	⑪ 管理運営権限の地域移譲(委譲)は困難である	○ 3	専門性や規模等から地域運営は難しい
	⑫ 継続的に年間の維持管理コストの改善が可能	△ 2	料金がないため、現状コスト削減で対応
	⑬ 適正な受益者負担となっている	○ 3	料金が発生しない
	⑭ 収入を確保するための対策を行っている	× 1	現時点で対策は行っていない